

# 城北中学校・高等学校

市進学院主催 学校訪問会レポート  
2018年 6月 21日 (木)

2018年6月21日、雨上りの朝、城北中学・高等学校の学校訪問会が行われました。

川越街道から一本入った閑静な住宅地にある学校です。23区内にもかかわらず、広いグラウンドを有しています。校門近くのヒマラヤ杉は開校時に寄付されたものだそうです。



教頭先生より、男子校の特徴をいかして、「人間形成」と「大学進学」の両立を図っているとのことをお話をいただきました。運動部の加入率は約7割とのことでした。

従来の進学指導はもちろんのこと、新しい取り組みとして、「ICT教育」と「グローバル人材育成」についてもお話をいただきました。パワーポイントでのプレゼンテーションは中1の授業から取り入れられているとのことでした。また、全ての教室に大型モニターが設置されており、タブレットを使用した授業も実施されています。

温水プールもあり、水泳部(水球)が一年を通して活動できるそうです。運動部の中では、弓道部・水泳部・少林寺拳法部が全国レベルの強さとのことでした。

図書館のほかに、高3用・高2用の自習室も完備され、大学入試に向けた学習環境も充実しています。自習室は20時まで利用できるとのことでした。

食堂(450席)も中1から利用でき、必要であれば早朝や放課後にも食事をとることができます。



進学校として高い実績を誇る学校ですが、時代の変化にあわせて、新しい取り組みもされていることがわかりました。

生徒がトイレを含めて校内の掃除をする、学校周辺の清掃活動を行う、などの伝統も大切にしていることがわかります。